

思ヒマス、ソレカラ更ニ進ンデ今日ノ段階ニ於テ我が國ガ既ニ躍進シテ、南方ノ各地ヲ占領シテ居ル狀況ニナリマシテ、尙且ツ臺灣ト云フモノハ、南方發展ノ基地トシテノ任務ガ必要デアルノカナインカ、内地デ見テ居ルト最近デヘ内地ノ首腦部ト直接南方ノ占領各地トノ間ニ、各種ノ關係ガ出來テ居ルヤウデアリマス、サウスルト從來ノヤウニ臺灣ト云フモノハ南方發展ノ基地トシテノ任務ハナクナルノカ、「オミット」サレルノカ、サウデナクテ、何カ其ノ間ニ處シテモヤハリ重大ナル任務ヲ殘サレテ居ルノカドウカ、其ノ點ニ付テノ概念ヲ得タイノデアリマス

實際臺灣統治ト云フモノハ各國ノ殖民政策
カラ行ケバ、非常ナ成功ダト言ハレテ居リ
マスケレドモ、ソレハ財物ノ關係ニ於テノ
成功デアツテ、實際國民ノ發展トカ、或ハ
民族ノ發展トカ、或ハ本當ニ大和民族ノ進
出ト云フヤウナ點カラ行クト、ドウモ遺憾
ノ點ガアツタノデヤナイカト云フヤウナコ
トモ批評セラレル人ガアルノデアリマス、
今日ハ此ノ大東亞戰爭ヲ契機トシ、或ハ更
ニ前ノ支那事變カラデモ、モウ格段ナ違ヒ
ガアルト思ヒマスガ、島民ノ心持ト云フモ
ノハ、ドノ程度ニ變ツテ居ツテ、ドノ程度
ニ吾々ガ信賴シ得ル程度ニ進ンデ居ルカト
云フ點ニ付テノ概念ヲ得タイノデアリマス、
ソレカラ更ニ特產物ト認メラレル所ノ砂糖
トカ或ハ又從來臺灣ニ若干依存シテ居リマ
シタ米トカ云フモノノ產業ノ狀態ハ、現在
ハドウナツテ居ルカ、又更ニ進ンデ直接ニ
戰爭ノ爲ニ如何ニ寄與シテ來タカ、此ノ點
ニ付テ十分ニ吾々ノ認識ヲ新タニシテ戴ク
コトガ出來マスレバ結構ト思ヒマス、是ハ別
ニ問答ト云フ意味デハナシニ、一般的ニ臺
灣ノ狀況ヲ知リタイ、内地化シテ、内務省
ノ管轄ニ屬シタト云フヤウナ機會ニ於テ、
一應臺灣ノ實際ノ狀況ヲ知リタイ、斯ウ云
フ趣旨デゴザイマス

○齋藤樹(政府委員)御尋ネノ順序ニ從ハ
ズニ、一般ノ臺灣ノ現況ヲ知ツテ戴ク目的ヲ
以チマシテ、此方カラモ極メテ概論的ナ御
答ヘヲ申上ゲル方ガ、御質問ノ趣旨ニ却テ
適合スルカト存ジマスノデ、御尋ネノ順序
ヲ一應超越シテ申上ゲルヤウニ致シタイト思
ヒマス、臺灣領有以來約半世紀ニ相成リマ
シテ、臺灣ノ民心ノ動向ニ付テノ御尋ネニ
接シタノデアリマスルガ、内臺灣通ジテ一視

同仁ノ聖旨ニ基キ、臺灣統治ガ五十年近ク行ハレマシタ今日、特ニ日支事變ノ始まりマシテ以後、更ニ最近大東亞戰爭ノ開戦後ニ於ケル本島人ノ所謂日本ニ對スル觀念ベ、全ク帝國ノ一部分トシテ大體ニ於テ遺憾ナキ所マデ同化セラレテ居ルト存ジテ居リマス、此ノ點ニ付キマシテ個々ノ事實ヲ羅列致シマスレバ際限ノナイコトアリマスガ、唯一ツ特ニ著シイ例トシテ申上げタイト存ジマスル事ガニツゴザイマス、其ノ第一ハ多年翹望シ來リマシタ志願兵制度ヲ發表セラレマシタル際ニ於ケル島民ノ感激ノ状態デアリマス、又之ニ基イテ昨年第一回ノ募集ヲ致シマシタ際ニ、約一千人餘ノ採用ニ對シテ、志願者ガ四十二万人ノ多數ニ上リマシタコトハ御承知ノ通リデアリマス、併シナガラ昨年ハ第一回ノコトモアリマスルノデ、越晉ノ徹底ゼザル所ガアリマシテ、或ハ親ト子ト共ニ志願スルト云フヤウナ風景モアリ、相當年輩ノ進ンダ志願者モアツタノデアリマス、只今第二回ノ募集着手中デゴザイマスガ、本年ハ單ニ數ノ多キヲ望ムヨリハ、實質的ニ募集ヲ致シタイト云フ考ヘカラ、兵役法關係ノ年齡ヲ考慮致シマシテ、三十七歳以上ノ者ノ志願ハ、之ヲ受付ケナイト云フ方針ヲ執ツテ募集ニ着手致シタノデアリマス、當初年齡ノ制限カラ志願者ノ數ハ、昨年ニ比較シテ相當減ズルデアラウト豫想シテ居ツタノデアリマスガ、事實ハ之ニ反シマシテ、二月十日ガ志願ノ期限デアリマスガ、一月末日ノ志願者總數ガ五十万ニ達シテ居ルノデアリマス、之ハ何ヲ示スカト申シマスレバ、本島人青年ノ忠良ナル臣民ニナリ切ラウトスル熱意ノ現ハレデアルト、私共ハ見テ居リマス、又同

様ニ例ヘバ高砂族ノ青年、或ハ本島人ノ青年、或ハ本島人ノ青年年ヲ義勇奉公隊、若シクハ高砂義勇隊ト云フ名ヲ以テ、「フィリッピン」ノ戰線等ニ送ツタノデアリマスガ、是等ノ志願状況竝ニ向ニ參リマシテカラノ活動狀況ノ如キハ、之ヲ直接指導セラレマシタ軍ノ幹部カラ絶助ノ募集ニ對シマシテ、五千六百人ノ志願者ガアリマシタ、又俘虜監督トシテ各地へ送ル者ヲ三百名募集致シマシタノニ對シ、二千百五十名ノ應募ガゴザイマシタ、是ハ何レモ選リ抜キノ青年デゴザイマス、又憲兵補ヲ本島人青年カラ募集致シマシタ際ニ、採用數ノ百二十倍程ノ應募者ガアツタノデアリマス、其ノ他島民ノ忠良ナル皇國民ニナリ切ラウトスル熱意ハ、色々ナ現象ニ於テ現ハレテ居リマスルノデ、特ニ皇國民トシテノ鍊成ニ付キマシテハ、大東亜戰爭開始ニ先ダツ一年足ラズノ皇民奉公運動ノ效果ガ、相當全島ニ浸ミ込ミマシテ、到ル處忠良ナル臣民ニナリ切ラウトスル熱意ハ、老若男女各層ニ認メラレルノデアリマス尙ホ第二ノ事實トシテ御聽キヲ願ヒタイト存ジマスルノハ、御承知ノヤウニ漢民族ハ算盤高イ民族ト、吾々ハ承知シテ居リマス、事實日支事變ノ始リマシタ際ニ、臺灣ニ於キマシテハ相當程度ノ金融機關ノ取付ト云フ現象ガ起ツテ居リマス、又一昨年一月頃、日米關係ノ危機ガ傳ヘラレマシタ際ニモ、相當程度ノ取付ハ起ツテ居ルノデアリマス、併シナガラ大東亜戰爭ノ開始セラレマシタ後ハ、開戰直後ノ赫々タル戰果ニ依リマシテ、本島人ノ氣分ガ完全ニ落付イ

タコトガ、第一ノ原因デアリ、又約一年近クノ間ノ報公運動ノ滲透ノ結果トシテ、民心ガ日本ニ對シテ絶対ニ賴ル氣持ヲ持ツテ参リマシタ結果ト見ルベキコトガ、第二ノ原因デアラウト存ジマスルガ、大東亞戰爭ノ開始ニ當リマシテハ、吾々ハ相當程度ノ取付ノ起リマスルコトヲ豫想シテ、一年前カラ拂出シノ爲メノ準備ヲ、臺灣銀行ヲシテセシメタノデアリマス、ソレニモ拘ラズ大東亞戰爭開始ノ際ニハ、取付ト名付ケ得ベキ現象ハ、全ク起ラナカツタノデアリマス、比ノ點ハ特ニ本島人ノ性格的ナ觀點カラ致シマシテ、吾々ハ非常ニ大キナ喜ビヲ持ツテ此ノ事實ヲ見タノデアリマス、是等ノ點カラ判斷致シマシテ、本島人ノ民心ハ極メテ安定シテ居ルト云フコトヲ申上ゲ、又忠誠ナル皇國臣民ニナリ切ラウトスル熱意ガ、所在ニ現ハレテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ差支ヘナイヤウニ存ジマス、高砂族ニ付キマシテモ、純ナ者デアリマスノデ、之ニ對シマシテノ教育ガ漸次進ンデ参リマスニ連レテ極メテ能ク同化セラレマシテ、今日ニ於キマシテハ治安上其ノ他ニ於テ憂慮スベキ事柄ハ少シモナイト存ジマス、殊ニ高砂族義勇隊ノ活動ニ付キマシテハ、御聞及ビノコトト存ジマスケレドモ、行ク先々非常ノル賞讃ヲ浴ビテ、或ル地方ノ參謀長名儀ノ感謝ノ電報ニ依リマスト、此ノ表現へ如何カト存ジマスルケレドモ、極メテ勇敢デアラ書カレテアツタヤウナ狀態デゴザイマス、臺灣ノ民心ノ安定ト云フ點ニ付キマシテハ、今後ト雖モ御心配ヲ煩ハスヤウナコトハナイト存ジマスルガ、御承知ノヤウニ臺

臺灣ハ地理的ニ見マスレバ、日米開戦トナリ
マシタ曉ニハ、先づ第一ニ空襲ヲ覺悟セナ
ケレバナラヌノデアリマスシ、又場合ニ依
リマシテハ、内地トノ交通ガ杜絶状態ニ陷
ルコト相當日數ニ及ブヤウナ場合モ覺悟セ
ナケレバナラヌノデアリマス、併シナガラ
左様ナ最惡ノ状態ニ陥リマシタ場合ニ、臺
灣住民トシテ如何ニ處スペキカト云フ點ニ
付キマシテハ、戰前約一年間相當各種ノ方
法ニ依ツテ、島民ノ間ニ訓練ハ重ネラレテ
居ツタノデアリマス、殊ニ皇軍ノ戰果ニ依
リマシテ、彼等ノ氣持ガ益々落着キ、益々日
本臣民ニナリ切ラウトスル熱情ガ昂マリツツ
アルト云フコトヲ申上ガタ次第ゴザイマス、
特ニ徵兵制度ノ點ニ付テ御述ベニナリ
マシタガ、志願兵制度ガ實施セラレテ今
年ハ第二年デアリマス、此ノ志願兵制度ノ
實施第一年ノ訓練所ニ於ケル訓練ノ成績等
カラ鑑ミマシテモ、徵兵制度ヲ施行致シマス
ルコトニ、決シテ危険ヲ感ブルヤウナコト
ハナイト存ジテ居リマス、入營後ノ成績ヲ
更ニ數回考ヘマシタ上デ、軍ノ意向ノ如何
ヲ十分ニ伺ヒマシテ、是等ノ制度ノ實施ノ
爲ニ邁進シテ行キタイト考ヘテ居リマス
尙ホ臺灣ノ産業ノ躍進ニ付キマシテ、是
モ各種産業ニ亘ツテ詳細ニ申上ゲマスレ
バ、中々大變ナコトデゴザイマスルガ、大
體ニ於キマシテ、只今臺灣ノ生産額ハ約二
十億近クニ達シテ居リマス、多分十八億位
ト記憶致シテ居リマス、米ニ付キマシテ
ハ大體——程度ラ内地ニ移入致シマス爲ノ增
産計畫ガ立テラレ、現實ニ年ニ依リマシテ
ハ——ヲ超過シテ移入セラレタコトモゴザイマス
砂糖ノ生産額ハ昨年度ハ——、大體ニ於
キマシテ此ノ——ノ砂糖ハ内地、朝鮮、滿

力ヲシテ行クト云フ考ヘノ下ニ、總テノ施策ヲ進メテ居ルノデアリマスルガ、御話ノ如ク現地ニ於ケル幾多ノ要求ガ、今日ノ此ノ組織ニ於キマシテハ直接中央ニ致サレ、中央ノ方針ニ依ツテ問題ノ多クガ決定セラレル状態デゴザイマス、併シナガラ臺灣ハ決シテ臺灣自體ノ狭イ考ヘヲ以テ、國策ノ遂行ニ關興シヨウト云フコトヲ考ヘテハ居ラヌノデアリマシテ、中央政府ノ指示ニ從ヒ、中央政府ノ方針ニ從ツテ、初メテ臺灣ニ要求セラレマスル協力ヲ果シテ行キ、サウシテ臺灣ノ責任ヲ十分ニ盡シテ行カウト云フ大體ノ考ヘヲ持ツテ進ンデ居ルノデアリマス。

ノ程ハ能ク分ル、ヒドイノニナルト、全體ノ公債ノ消化カラ行ケバ、僅カナ部分デアラウト思ヒマスケレドモ、ソレニシテモ隣組マデ動員シテ、無理ニ力ノナイ者マデ、假令五圓ノ小額ノ債券デモ持タスト云フヤウナ建前デ、食フニ困ル者モ恥ニナルカラシテ——オ前サン所ダケ何時マデモ債券ヲ買ヒマセヌト言ツテ責メラレルト、仕方ガナイカラ質ヲ置イテ金ヲ持ヘテ來テ、五圓ノ債券ヲ買フ、買ツテ、直グ其ノ足デ質屋ニ持ツテ行ツテ金ニ換ヘル、或ハ三割位引カレテ損ヲシテ直グ金ニ換ヘル、下層ノ部面ニ於キマシテハ、家賃モ拂ヘナイヤウナ者ニデモ、サウ云フヤウナコトヲヤツテ相當強硬ナ政策ヲ事實上ハ執ツテ居ル、ソレ程マデシテ國債、公債ヲ持タス、貯蓄ヲ獎勵スルノハ結構デアリマスガ、ソレデモウ公債ガ消化セラレタ考ヘテ居ツタノデハ、ドウカト思フ、唯一時手ヲ通ル、其ノ手ニ一時渡シテヤルト云フダケノ場面ガ相當ニアル、公債、國債、社債、債券デイテ賞與ヲ二割モ渡ス、ソレデエラク消化セラレタト思ツテ居ルカモ知レヌケレドモ、直グ金ニ換ヘラレル、因リ抜イテ居ル人間ハ賞與ヲ當ニシテ生活シテ居ル、サウ云フ者ニ保持スルダケノ能力ガアレバ結構デアリマスケレドモ、本當ノ能力ノナイ者マデモ無理ニ社債ヲ持タシテ見ル、ソレガ又隣組ニ來ルト、又隣組デモ債券ヲ持テト云フヤウナコトデ、非常ナ苦痛ヲシテ生活ニ困ツテ、ソレガ結局一時のニ手ニアツテモ、直グニ又何處カヘ行ツテシマフ、結局金融業者ノ所ニ入ツテ行ク段取ニナルト思ヒマスガ、サウ云フヤウナ苦心マデシテ公債ノ消化ニ努メテ居ラレル苦心ノ程ハ能ク察シマスガ、

ナゼソソンナ公債ヲ消化スルト云フヤウナ骨折ヲシナケレバ、財政ガ賄へナイノカト云フコトニ、先ヅ疑ソ懷クノデアリマス、殊ニ多額ノ公債ヲ發行スルト云フコトニナルト、私ハ印刷スルダケデモ大變ダラウト思フ、一遍印刷シタ公債ガ、何時モ永久ニ残ツテ居ツテ、其ノ公債ヲ又新タニ買フ人ニ渡シテ行ケルト云フノナラ、是モ亦經濟的デアルカモ知レマセヌ、紙幣ノ如ク使フノナラ宜イガ、新タニ公債ヲ發行スルト又新タニ印刷シテ居ル、一箇年假ニ百五十億トカ百六十億ト云フ公債ヲ發行スルトナレバ、一體ドレダケノ資材ヲ要シ、ドレダケノ勞力ヲ使フノデアルカ、國家ノ爲ニドレダケノ損害ガ、ソコニ起ツテ居ルカトフコトヲ疑フノデアリマス、國債ヲ保管サス、政府ノ方デ保管ラシテ、廻ツテ來タ公債ヲ置イテオクカト云フト、サウデハナイ、燒イテシマツテ居ルラシイ、ドウセ保管シタモノ、現物、特定物ヲ渡スノデナクテ、融通物デアリマスカラ、同ジ額ノ他ノ物ヲ渡セバ宜イト云フコトデ以テ、相當焼却シテ居ルト云フコトヲ伺ツテ居リマスガ、ソレモ一ツノ扱ヒ方デアリマセウガ、洵ニ勿體ナイ話ダ、毎年サウ云フヤウナコトヲシテ行カナケレバナラヌ、サウ云フ苦心ヲシテ、ナゼソソンナ公債ナント云フモノヲ發行シナケレバヤツテ行ケナイノカ、ソコデ此ノ際ニ考ヘテ戴キタイト云フノハ、一體兌換制度ソレ遍的ノ切符ト云フダケノ作用シカナイ、ハモウ價值ガアル譯デヘナイ、唯物ヲ手ニ入レントスル時ノ切符トシテノ、一般的普

ノ申ニナツテ來ルト、其ノ切符ダケデハ物ヲ手ニ入レルコトハ出來ナイノダカラ、貨幣ト云フ切符ダケデハ物ハ買へナイ、物ハ手ニ入ラヌ、ソコニ特殊ノ切符ト云フモノガ必要ニナツテ來ル、例ヘバ衣料ナラ衣料ヲ買ハウト思ヘバ、普遍的一般的切符デアル所ノ貨幣ヲ持ツテ行ツタダケデハ間ニ合ハヌ、衣料切符ト云フモノガ必要ダ、勿論衣料ヲウト云フ場合デモ、是ハ交通ノ方ノ點ニ付テ唯具體的ニ例ヲ以テ考ヘテ見ルト、乗車券ヲ買ツテモ急行列車ニ乘レナイ、更ニ急行券ヲ買ハナケレバナラヌ、急行券ヲ買ツテモサア座席ハナイ、特急チラバ特急ノ座席ト云フモノヲ、又特別ニ買ハナケレバナラヌ、此ノ急行券ト云フモノハ組織ハ二重ニハナツテ居リマセヌケレドモ、鬼ニ角座席ハ座席トシテノ券ガ必要デアル、或ハ又乗ル日ナリ時間ヲ指定スルト云フヤウナヨトモアリ得ルノデアル、サウ云フヤウナコトヲスルト、一々切符ト云フモノノ各種ノ段階ニ依ツテ、唯金ヲ持ツテ行ツタカラ物ガ買ヘル、或ル事柄ガ出來ル、人ガ傭ヘルト云フモノデハナノデアリマシテ、總云ノ組織カラ言フト切符制度ニアツテ、結局貨幣ト云フモノハ其ノ中ノ一番普遍的一般的切符デアルト云フダケノ性質シカ、今日ハ持ツテ居ラスト思フノデアリマス、其ノ上金融ノ統制ト云フモノガ、非常ニ強化セラレテ居ル今日、銀行ニ預金ガ幾ラ集ツテ行ト云フモノハ少シモ仕事ニ味ガナクナツ

タト云コトヲ言ツテ居ル、金ヲ勝手ニ運
轉シテ面白イ運轉ノ仕方ガ出来ナイカラズ
アル、ソレ位統制ガ強化セラレテ居ル、又
投資ヲスル側カラ言ツテモ、企業ノ許可ガ
ナケレバ幾ラ以上ノ金ヲ使ヘヌ、或ハ資金
調整法ナリ、企業許可令ナンカデ、色々
制限ガアル、又オ前ハソツチノ方ニ金ヲ貸
シテヤレ、或ハ公債ヲ持テ、ト言ウテ、積
極的ニ持ツテ居ル金ノ使ヒ途ヲ指圖セラレ
ル、サウ云フヤウニ金融ノ方ノ面ニ於テハ統
制ガ段々強クナツテ來ル、強クナレバ強ク
ナル程、其ノ觀念ガ私共トシテハ固クナル
ノデアル、サウシテ他面ニ於テハ消費ノ規
正ガ強化セラレル、ヤハリ切符制ナリ、或ハ
割當配給ト云フヤウナ場面ガ、段々増シシ
來ルト云フコトニナツテ、終ヒニハ切符制
度ハ物ノ切符ダケデハナシニ、或ハ旅行ノ
制限スル意味デ、宿屋ニ泊ルノハ一年ニ何
日分シカ切符ハナイ、或ハ温泉ニ行ケバ、將
温泉ニ泊ルノハ一人ニ付テ何回デ、何日分
シカナイトカ、或ハ芝居ヲ見ルノニハ、一
年ノ切符ハ何回トカ云フヤウナコトモ、將
來ハ考ヘ得ルト思フ、サウ云フ切符制度
云フコトニ依ツテ色々ノ消費ヲ規正シ、全
ノ出途ト云フモノヲ押ヘ、金ガアツテモ使
ヘナイ、金ガアツタダケデハ物ハ買ヘナイ
ト云フヤウナ場面ガ、益々強クナルダラウト
思フ、又強クスベキモノデアラウト思フ、
サウシテ計畫經濟ガ段々強クナレバナルダ
ケ、ソコニ自由經濟時代ノヤウナ、所謂惡
性「インフレ」ト云フモノハ起ル餘地ハナ
クナルノデヤナイカト云フコトヲ疑フノデ
アル、計畫其ノモノニ破綻ヲ生ズレバ是ハ
別デス、或ハ計畫ガ思ヒ違ヒヲシテ、物資
ノ釣合ガ取レナイト云フヤウコトガ出來

タラ、是ハ又別デアリマスガ、計畫サヘ旨
クヤツテ行ケベ、消費ノ規正ヲ十分ニヤ
リ、金ノ使ヒ途ヲ抑ヘテ行クト云フコトニ
ナレバ、ソコニ所謂惡性「インフレ」ト云
フヤウナモノガ起ル餘地ハナイノヂヤナイ
カ、今日ハ既ニ其ノ段階ニ近イノヂヤナイ
カ、斯ウ云フ風ニモ考ヘラレマスガ、斯ウ
云フ點ニ付テモ一應大藏大臣ノ所見ヲ、序
デニ伺ツテ置キタイト思フノデアリマス
○矢野委員長 南君成ベク簡潔ニ御願ヒ致

關へ入ツテ來ル、國民所得ト云フモノハ、
昔ノヤウニ硬貨ガ流通シテ居ルヤウナ時代
ナラバ、固ヨリ金ヲ死藏シテ地ノ底ニ埋メ
ルト云フヤウナコトモアルカモ知レマセヌ
ガ、今日ハ金ガアレバ必ズ何處カニ預ケル、
必ズ金融機關ニ集マルコトニナツテ居ル、
自由ニ使ヘナイダケノ結果ガ保テレバ、ソ
レデ宜イノデヤナイカ、即チ消費ヲウンント
規正スル、又金ヲ使フ途ヲナクスル、斯ウ
云フコトサヘシテ置ケバ、アトハ金ハ皆金

融通性ガ強クナツツデ「インフレ」ノ懸念ガア
ルト云フナラバ、裏書譲渡ト云フヤウナ性
質ニセズ、單ニ許可ヲ得テ移轉シ得ルト云
フ程度ノ制度ニスレバ宜イト思フ、丁度投
資ノ制限ヲスルトカ、或ハ指導シテ斯ウ云
フ方ヘ投資シロトカ云フヤウナ指導ヲスル
形ヲ取ル時ニ、公債ヲ持ツテ居ル者ハ、ヤ
ハリ考慮ニ入レテヤルデセウカラ、公債ヲ
持ツテ居ルト同ジヤウナ形デ其ノ預り證券
ヲ持ツテ居ルコトニ指導シテ行ケバ宜イヂ

ノヲ使ハナケレバコンナ制度ハ要ラナクナル、公債ヲ登録スレバ長イコト持ツ程、時局税金ヲ免除サレルト云フヤウナ恩典マデ與ヘテ、公債ヲ持タスト云フコトニ努力シテ居ル、是モ結構デアリマスガ、ソンナ必要ハナイ、金ヲ持ツテモ使ヒ途ガナケレバ融機闘ニ集マツタ金ヲ、其ノ際國民ガ無暗ニ使ヘナイヤウナ方法ヲサヘ考ヘテ置ケバ、銀行ナリ、郵便局ニ領ケルノデスカラ、金アトハ自由ニ集マツテ來タ金ヲ政府ガ使ヒ

○南委員 簡潔ニ致シマス、併シ假ニ公債ヲ持タスト云フコトニ依ツテ、購買力ノ吸文ズヌラニ異メ、ソニ云フヘン、論實

融機縣ニ集マツテ居ルノテアルカラ、其ノ
金ヲドウスルカト云フコトヲ考ヘレバ宜イ、
改メテ公債ヲ發行スルナドト云フマドロツ

ヤナイカ、サウスレバ假令一千万圓デモ、一億万圓デモ一枚ノ證書デソレダケノ公債ヲ發行セズニ公債ノ代リノ役目ヲ果スコト

○矢野委員長　南君ニ申シマス、モウ三十分
得ルト、斯ウ云フコトニナリヤゼンカト思
フ

吸が本當ニ出来タガト云フトソレバ購買力ノ吸收ガ出來タノデヤナイト私ハ思フ、要スルニ潛在的購買力ト云フモノハ殘ツテ居ルノデアリマスカラ、金ガ欲シイト思ベ公債ヲ賣レバ直グ金ニナル、其ノ金デ物ガ買ヘルノデアルカラ、公債ヲ持タシタト云フダケデ、購買力ガ吸收サレトタ言ツテ安心スルコトハ出來ナイ、本當ノ購買力ノ吸收ハ稅金デ取ツテシマフカ、富籤デ取上ゲテシマフト云フコト以外ニハナイ、單ニ一時的ノ中休ミデアル、ソンナコトナラベヤハリ公債ヲ持タスト云フヤウナ姑息ナ手段デナシニ、他ノ方法ハナイカ、先ヅ其ノ點ニ付テ購買力ノ吸收ニハ、完全ニナラヌト云フコトヲ信ジテ居ルガ、其ノ點ニ付テモ序デニ伺ツテ置キタイ、ソコデ最後ニ之ヲドウシタラ宜イカト云フ點デスガ、公債ナンカト云フマドロツコシイコトヲセズニ、之ニ代ル方法ハナイカト云フコトヲ伺ヒタインガ、私ノ主要ナ要點デアル、一體所得ニナツタモノヲ懷ロニ握ツテ居ル者ハ今日ハナイ、郵便局へ貯金スルカ、銀行ヘ入レルカ必ズ金融機

ト思ハレル、其ノ金ヲドウスレバ宜イカト云フ方法ハ、金融機關ニ集マツテ居ル金ヲ、其ノ金融機關ノ力ニ應ジテ、オ前ノ銀行ハ百万圓出セ、オ前ノ銀行ハ一千万圓出セ、オ前ノ所ハ小イカラ十万圓出セト云フ風ニシテ、オ前ノ銀行ハ是ダケ公債ヲ持テト云フノト同ジ意味合デ、現金デ出サセル、御用金ヲ仰セ付ケル、公債ヲ全然發行セズニ、其ノ出サシタ金ニ對シテ預リ證券ト云フモノヲ發行スル、預リ證デイケナケレバ借入金デモ宜シイ、ソレハ技術的ニドウデモ宜シウゴザイマスガ、兎ニ角金ヲ公債トシテ持タスト云フ方法ヲ止メテ、現金デ以テ集マツテ來タ金ヲ政府ヘ召上ゲテ、政府ニ要ルダケノモノヲ使フ、サウシテ預リ證券ナラ預リ證券トシテ、ソレヲ若シ政府ニ召上ゲラレテシマツタナラバ、イザト云フ時ニ金ニ詰ツテ困ルデヤナイカト云フナラバ、ソレニ或ル程度ノ融通性ヲ持タセル、公債ヲ持ツタト同ジ程度ノ融通性ヲ持タセテヤル、之ヲ一々裏書讓渡スルコトニナレバ、

方出來ルタラウ、僅カ少額ノ公債ヲドウス
ル斯ウスルト云フコトハ、問題デヤナイト
思フ、總テ金融機關ニ集マツタモノヲ對象
トシテ、國家ノ財政ヲ切盛シテ行ケバ宜イ
デヤナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘル、今日出
テ居ル臨時資金調整法ノ改正案ヲ見マスト、
國債貯金トカ、貯蓄證券トカ、色々施策ガ宣
アリマスガ、結構デアリマス、今日ノ制度
其ノ儘デヤラレルナラ、アレハ結構ナ話デ
ス、併シ私ノ考ヘ方ヲ以テ一遍ニピシヤツ
ト金融機關カラ金ヲ召上ゲルト云フ方法ヲ
執ルナラバ、國債ノ消化ナンシ必要ハナイ、
國民其ノモノヲ目標ニスル必要ガアル、銀
行其ノモノヲ目標ニスレバ足リルノデアリ
マスカラ、斯ウ云フ資金調整ノ方法ハ必要
ハナイトモ言ヘル、又公債ノ消化ヲ間接ニ
助長スル意味デアリマセウ、公債ノ買上制
度ト云フモノガ出來ルヤウデアリマスガ、
ソレハ結構デアリマス、先程躰組ノ例デ申
上ゲタヤウニ、直グ金ニシナケレバナラヌ
時ニ非常ニ損ヲスル、サウ云フモノヲ防グ
ニハ結構デアリマスガ、公債ナンテ云フモ

○南委員 一々區切ツテ伺フノハ面倒デス
カラ、一遍ニ申シテ一遍ニ御答ヘヲ得タイ
ト云フ質問ノ簡素化デアリマス、即チ私ノ
結論ト致シマシテ、今日ノヤウニ貨幣ノ本
質ガ變ツタ時期ニ於テ、消費規正ガ強化サ
レ、又金融ノ統制ガ非常ニ強クナツテ居ル
ト云フコトニ鑑ミマシテ、公債政策ト云フ
ヤウナ舊態依然タル財政ノヤリ方ヲ止メ
テ、公債ノ代リニ金融機關ヲ十分ニ活用シ
テ、モツト進メバ金融機關ノ國家管理ト云フ
フコトニナルカモ知レマセヌガ、ソコマデ
行カナクテ、現在ノ状態其ノ儘ヲ活用シテ、
金融機關ニ集マツテ居ル金ヲ、預リ證デ以
テ召上げテ行ク、昔ノ御用金ヲ仰付ケタノ
ト同ジコトニナルガ、サウ云フ方法デヤレ
バ、煩雜ナ公債ノ消化ト云フヤウナコトデ
骨折ル必要ハナイヂヤナイカ、斯ウ云フ風
ニ考ヘラレルノデアリマス、一體今日ノヤ
ウナ段階ニ進ンダ計畫經濟ノ時代ニ於テハ、
自由經濟ノ頭デ以テ財政ヲ運用スルト云フ
コトハ、ドウカト思ハレマスノデ、若シ今

日突然御伺ヒシテ、直チニ根本ノ政策ニ付テノ御意見ヲ伺フコトハ無理カモ知レマセカラ、御答ヘヲシテ戴ケル機會ガアルナラバ、今日直チニ御答辯ヲ願ハナクトモ宜シイガ、簡単ニ御伺ヒ出來レバ一應御所見ヲ伺ヒタイ

是ハ關係アリマセヌ、元カラ金ヲ準備ニシテ居ツテ——十億カ二十億ノ金ヲ準備シテ居ツタ所デ、通貨ハ金ニ換ハルカラト云フノデ值打ハナイ、金ヲ貰ツテドウスルカ、外國ヘ送ツテ物ヲ買ハナケレバ何ニモナリマセヌ、金本位ヲ離脱シタシナイナンテ云フコトハ、昨今ノ經濟ニ何等關係ガナイノデアリマス、ソレカラ切符制度ノ御話ハ、是ハ非常ニ御趣旨ハ私能ク分リマス、唯現在ノ切符制度デ、又現在カラ數段階進ンダ切符制度ニ於テ完全ニ購買力ハ規正出來マセウカ、切符制度ト云フモノハ、日本デハ最近數年ニ發達シタノデゴザイマス、稅法ナンカハ數百年ノ財政理論ヲ持チ、稅法理論ヲ持チ、徵稅機構ノ發達ノ沿革ヲ持ツテ居ルガ、マダ安全ニ行カナイ、一生懸命ヤツテ居リマス、此ノ數年ノ切符制度ナンカデ中々——ソレハ有力ナ一ツノ國民ノ消費、計畫經濟ノ目的ニ合フヤウニ、全規正ヲ任シタラ大變ナコトニナル、ソレモヤラナケレバナラヌ、是モヤラナケレバナラヌト云フコトニナル、ソレデ何處デモ全面的ニ、アナタノ御話ノ一般購買力デアル貨幣ヲ出来ルダケ吸收シテ、國民經濟ノ計畫上購買力切符制度デ行ク、此ノ兩方ヤリマスコトハ、丁度戰爭デ機關銃モ射ツガ重砲モ射ツ、

空カラ飛行機モ行クガ、下カラ潜水艦モ行ク、是ハ一つデイカヌカラ立體戰術デ、各種ノ兵器ガ出テ來ルノト同ジデアル、段々切符制度ガ發達シマシタナラバ——或ハ御話ノヤウニ是ハ遠イ將來カ知レマセヌガ、今ノ切符制度デ個々ノ人間ノ消費ヲ、皆規正スルト云フコトハ大變ナコトデアル、現在デモ色々御説ガアリマス、酒デモ一人幾ラデアルカト云ツテ飲マス人モアルシ、飲ム人モアル、總テサウ云フ風ニナル、切符制度ハ廢スルコトハ出來マセヌ、益々改善シナケレバナリマセヌガ、是ノミニ賴ツテ居リマシタラ又非常ニ破綻ガ起ル、全面的ニ購買力ヲ吸收シナガラ、一個々々ノ物資面カラ行キ、資金面カラ行キ、法律的ニ行キ、道徳的ニ行ク、凡ユル綜合戰術デ目的ヲ達シナケレバナラヌ、斯ウ云フ時代デアリマス、ソレデ購買力ノ規正ニ付キマシテハ、十八年度ニナルト尙ホ其ノ様相ガ深刻ニナリマスガ、十七年度ニ於キマシテモ國民ニ四百五十億ノ所得ガアル、一應平時的ナラ全購買力ガ、ソコニアル譯デアリマスガ、ソレヲ國家ノ資金ト生産擴充ニ三百億向ケル、三分ノ二ハソチラノ方向ニ集メナケレバナラヌ、ソレデ今御話ニナリマシタ資金調整法ト云フモノハ、詰リ金ガ金融機關ニ集リマシタ場合ニ、ソレガ三百億ハ國ス、之ニ集メナケレバナラヌノデス、ドウラサヌヤウニスル爲ニ資金調整法ヲ拵ヘタ、是ハ昭和十二年ノ九月ニ作リマシタ、所ガ是ハ全金融政策ノ統制ノ半面デアリマス、之ニ集メナケレバナラヌノデス、ドウソレニ準ズルモノニ集メナケレバナリマセヌ、ソレガ何カト云フト、貯蓄獎勵及ビ租

テ自由ニシマシタラドウナルカ、着物ヲ買フ、何ヲ買フ、平時ノ何倍カノ購買力ガ出來マスカラ、消費物資ノ生產ヲ直グ助長シテシマフ、サウニマス、ソレデアリマスカラ、金ヲソチラヘ行カナイヤウニスルト同時ニ、此ノ三百億ノ金ヲ集メテ來ナケレバナリマセヌ、其ノリマスヤウニスル、是ガ金融ノ立體統制デアル、資金統制ハ其ノ半面デアリマス、其ノ統制フ金ヲ集メル方ヲ、私ハ強制デヤラナルカツタ、強制デアリマセヌカラ統制デナインニ、サウ云フ風ニ集メレバ、切符制度ヲヤラヌデ放ツテ置ケベ宜イカト云フト、此ノ貯蓄増強ハ統制ダト思フ、ソレデ以テ皆集メル、集メルト云フト、然ラバ消費面ハ逆集ヌルト云フコトニ潜ツテ、自分で使ヒタイト云フ力ガ働キマシテ、金ノアル者ハ勝手ニ物ヲ皆自分ノ方へ集メルヤウニナリマスカラ、切符制度ノ必要ガ起リマス、ソレカラ切符制度ガ出來マシテモ、例ヘバ衣料切符ガ出來マシテモ、アレダケ全部國民ハ使ツテモ、物資需給政策ハ宜イカト云フト宜クナインデアリマス、モウ少シ狹メナケレバナラヌ、サウ云フ作用マデヤラナケレバナラヌ、ソレナラサウヤツタラ宜イデハナイカト云フト、各人各様ノ違ヒガアル、オ互ニ吾々ハ衣類モ多少昔カラ持ツテ居リマスカラ、三十點デモ五十點デモ宜イノデアリマスガ、用意ノナイ者ハ持ツテ居リマヌ、何處デ切ルカ中々難カシイカラ、一様ニ百點ノ切符ヲ出シテ居リマス、之ヲ皆

百點使ツカラ宜イカト云フト、サウデハナ
イサウ云フ面モアリマスカラ、ドウシテモ
一面切符制度、或ハ切符制度類似ノ消費規
正ヲヤルト同時ニ、購買力ノ吸收ヲシナケレ
兩面デヤラナケレバナラヌ、ソレデ是ハ一般
ニ出テ行ク時ニモ言フノデアリマスガ、私共
ノ考ヘデハ、今ノ三百億集メマス、租税デ七十
億取リマス、アト二百三十億ハ國民貯蓄ニ依
ルト申シテ居リマス、要スルニ國民ノ所得ノ
蓄積ニ俟ツ、貯蓄ニスル、ソレガ何ニ使ヘレ
ルカト云フト、公債ニ使ヘレ、株式、社債、或
ハ銀行ノ産業資金トシテノ貸出、大キク申
セバ此ノ四通リニナル譯デアリマシテ、
ソコデ一應金融機關——是ハ郵便局、ソレ
カラ保険會社或ハ銀行ニ皆集マリマシテ、
ソレヲ斯ウ云フ風ニ分ケル手モアリマス、
ソレカラ直接ニ公債ヲ皆ニ買ハセ、株式ニ
應募サセ、ソレカラ社債ニ應募サスト云フ
行キ方モアラウト存ジマス、併シ是ハ全體
ノ國民經濟ノ維持發達ノ程度ニ於テ色々好
ミモアリマス、ソレデ直接國債ヲ買ヒ、社
債ヲ買ヒ、株券ヲ買フ、斯ウ云フコトヲ好
ム面モアリ、銀行預金等ニ集マル面モアリ
マス、免ニ角國民所得ノ三分ノ二モ集メル
ノデスカラ、政府ノ方針トシマシテハ、其
ノ方向ヘ兎ニ角集メルダケハウント集メナ
ケレバナラヌガ集メル上ノ方向ト云フモノ
ハ割合ニ強制ヲシナイ、銀行ヘ持ツテ行キ
タイ人ハ銀行ヘ持ツテ行ツテモ宜イ、保險
ニ入りタイ人ハ保險ニ入ツテモ宜イ、郵便
局ニ持ツテ行キタイ人ハ郵便局ニ持ツテ行キ
ツテモ宜イ、斯ウ云フ觀點ニ致シマス、ソ
コデ御話ノヤウニ、銀行ニ集マリ、又大部
分ハ金融機關ニ集マツテ居リマスガ、直接

ニ持タスト云フ面モ亦必要モアルト思ヒ
マス、ソレカラ、御質問ガ多岐デシタカラ
話ハ多岐ニ分レマスガ、銀行ニ集マリマシタ
場合ハ、實ハアナタノ御話ト略、同ジヤウニ
ナリマス、ト云フノハ國債證書ハ皆銀行ハ
日本銀行ヘ登録シテ居リマスカラ、國債證
券ハ出シマセヌ、ソレデ丁度證書モ同ジコ
トダガ、直グソレハ欲スル時ニハ欲スル額
面ニ分チ得ルト云フコトガ手續ヲ取ラヌデ
モ出來ル、唯日本銀行ヘ行ツテ證券ヲ貰ヘ
バ宜イ、是ダケノコトデ、詰リ登録シテ——
是ハ御話ノヤウニ今トナリマスト、中々國
内ノ銀行券ノ印刷、滿洲ノ銀行券ノ印刷、
北支ノ聯合準備銀行券ノ印刷、中央儲備銀
行券ノ印刷、南方通貨ノ印刷等非常ニ通貨
量ガ混ンデ居リマス、ソレデ印刷力ノ能率
的使用ト云フコトカラ、出來ルダケ證券ヲ
少クショウ、ソレデ最近モ所謂高級印刷、
銀行券、株券、社債等ノ能率的使用ノ爲ニ統
制ノ方法ヲ講ジマシタ、是ハ御話ノ如ク極
力避ケタイ、銀行ナド大口ハサウデアリマ
ス、鬼ニ角登錄公債ヲ特ニ勧メテ參ツテ居
リマス、ソレガヤハリ色々ナ微妙な點デ、
是ハ今ノ御話ノヤウナ構想モ、私ハ今他ノ場
面デハ斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマスガ、
普通ノ分リ易イヤウニスル爲ニ、登錄公債デ
行ケバ大體同ジデアリマスカラ、サウスル
トカ云フヤウナコトヲヤツテ居ルガ、ソレ
デ殘ル場合ハ、ナゼ直接ニ民衆ニ公債ヲ買ハ
スカト云フ問題デアリマス、是ハ斯ウ云フ
コトデアリマス、徹底スレバ皆郵便貯金ニ
入レテ貰ヘバ十分目的ヲ達シマス、又銀行
預金ニ入レテ貰ツテモ十分目的ヲ達シマス、
所ガ實際只今ノ貯蓄獎勵ノヤウニ、國民全
般ニ瓦リマシテ、本當ニ國家ノ爲ニ、戰爭

ニ勝ツ爲ニ吾々ガ貯蓄シナケレバ、ナラヌ
ノダト云フコトハ、洵ニ近年ノコトデア
リマスカラ、人々ノ頭ニ入りリニクイ、又人
ト云フ感ジカラ、之ヲ欲スルト云フ人ノ心
理狀態ハ様々アルノデアリマス、ソレカラ
又ソレニ依ツテ郵便貯金ダト、貯金ト云フ
觀念ガアリマスガ、國債ヲ見ルト國債ニハ
大東亞戰爭國債ト書イテアル、之ヲ見ルコ
トガ戰時意識ヲ涵養スル元ニナル場面モ相
當ニアリマス、ソレカラ同ジサウ云フモノ
デモ報國債券モ出シマス、割引債券モ出シ
マスガ、是等ハ何レモ割増金ガ附キマシテ
モ、或ルモノハ當リ籤ノ數ハ多いガ割増金
ハ額ガ少イ、或ルモノハ額ガ多イガ當リ籤
ノ數ガ少イト云フ達ヒガアリマス、是等ハ皆
好ミガアリマス、農村ナドハ割合ニ堅實ト
申シマスカ、金額ガ少クテモ當リ籤ガ多イ
方ガ好易于ト云フノガアルシ、イヤ相當高イ
金ガ當ラナケレバ面白クナイト云フノモア
ル、是ハ様々ナ心理狀態ガアル、其ノ様々
ノ心理狀態ニ應ズルヤウニヤツテ行カナケ
レバナラヌ、中ニハ保險ニ入ルト云フ考
ヘヲ持ツ人モアルガ、ソレガサウ云フヤウ
ニハツキリシナイモノハ外ノモノニ行クト
云フ色々ノ手ガ必要デス、ソレデヤハリ國
債ノ民衆消化ト云フ方法モ今ノ資金蓄積ノ
初メノ百億位ハ放ツテ置イテモ出來ル、次
ノ百億ハ一寸ヤレバ出來ル、一番難カシイ
ノハ其ノ次ノ五十億、三十億、十億、五億

ト云フ終ヒガ一番難カシイ、或ル方法ノミ
ニ賴ツテ居リマスト、大體出來ルガ、二割
三割が出來ヌ、今デモ五十億ノ購買力ノ吸
收ガ殘ツテ居ルト云フ人モアリマスガ、又國債ト
云フモノヲ見ル爲ニ、是ガ戰費ニナルノダ
ト云ヘ、之ヲ欲スルト云フ人ノ心
理狀態ハ様々アルノデアリマス、ソレカラ
又ソレニ依ツテ郵便貯金ダト、貯金ト云フ
觀念ガアリマスガ、國債ヲ見ルト國債ニハ
大東亞戰爭國債ト書イテアル、之ヲ見ルコ
トガ戰時意識ヲ涵養スル元ニナル場面モ相
當ニアリマス、ソレカラ同ジサウ云フモノ
デモ報國債券モ出シマス、割引債券モ出シ
マスガ、是等ハ何レモ割増金ガ附キマシテ
モ、或ルモノハ當リ籤ノ數ハ多いガ割増金
ハ額ガ少イ、或ルモノハ額ガ多イガ當リ籤
ノ數ガ少イト云フ達ヒガアリマス、是等ハ皆
好ミガアリマス、農村ナドハ割合ニ堅實ト
申シマスカ、金額ガ少クテモ當リ籤ガ多イ
方ガ好易于ト云フノガアルシ、イヤ相當高イ
金ガ當ラナケレバ面白クナイト云フノモア
ル、是ハ様々ナ心理狀態ガアル、其ノ様々
ノ心理狀態ニ應ズルヤウニヤツテ行カナケ
レバナラヌ、中ニハ保險ニ入ルト云フ考
ヘヲ持ツ人モアルガ、ソレガサウ云フヤウ
ニハツキリシナイモノハ外ノモノニ行クト
云フ色々ノ手ガ必要デス、ソレデヤハリ國
債ノ民衆消化ト云フ方法モ今ノ資金蓄積ノ
初メノ百億位ハ放ツテ置イテモ出來ル、次
ノ百億ハ一寸ヤレバ出來ル、一番難カシイ
ノハ其ノ次ノ五十億、三十億、十億、五億

ト云フ終ヒガ一番難カシイ、或ル方法ノミ
ニ賴ツテ居リマスト、大體出來ルガ、二割
三割が出來ヌ、今デモ五十億ノ購買力ノ吸
收ガ殘ツテ居ルト云フ人モアリマスガ、又國債ト
云フ色々ノ手ガ必要デス、ソレデヤハリ國
債ノ民衆消化ト云フ方法モ今ノ資金蓄積ノ
初メノ百億位ハ放ツテ置イテモ出來ル、次
ノ百億ハ一寸ヤレバ出來ル、一番難カシイ
ノハ其ノ次ノ五十億、三十億、十億、五億

ト云フ終ヒガ一番難カシイ、或ル方法ノミ
ニ賴ツテ居リマスト、大體出來ルガ、二割
三割が出來ヌ、今デモ五十億ノ購買力ノ吸
收ガ殘ツテ居ルト云フ人モアリマスガ、又國債ト
云フ色々ノ手ガ必要デス、ソレデヤハリ國
債ノ民衆消化ト云フ方法モ今ノ資金蓄積ノ
初メノ百億位ハ放ツテ置イテモ出來ル、次
ノ百億ハ一寸ヤレバ出來ル、一番難カシイ
ノハ其ノ次ノ五十億、三十億、十億、五億

ト云フ終ヒガ一番難カシイ、或ル方法ノミ
ニ賴ツテ居リマスト、大體出來ルガ、二割
三割が出來ヌ、今デモ五十億ノ購買力ノ吸
收ガ殘ツテ居ルト云フ人モアリマスガ、又國債ト
云フ色々ノ手ガ必要デス、ソレデヤハリ國
債ノ民衆消化ト云フ方法モ今ノ資金蓄積ノ
初メノ百億位ハ放ツテ置イテモ出來ル、次
ノ百億ハ一寸ヤレバ出來ル、一番難カシイ
ノハ其ノ次ノ五十億、三十億、十億、五億

出来ナイ、東京ナドハ從來カラ隣保組織ハ
發達シテ居リマセヌ、此ノ戰時下デ初メテ
出來タノデアリマスカラ、分リマセヌ、或
ル意味デハ形式的ニヤルカラサウ云フ弊ガ
出来マスガ、併シソレデハサウ云フモノガ
數量的ニ多イカト云フト、只今ノ貯蓄ノ成
績ヲ申上ゲルト、何時デモ差引增加シテ居
ル、部分的ニハサウ云フコトアリマスガ、
大局ハヤハリ非常ニ増加シテ居ル、一方今
モ御話ノアリマシタヤウニ、損ラサセヌヤ
ウ買上制度ヲ執ル、買上制度ニ付テモ反對
ノ意見モアル、賣ツタモノヲ買ツタノデハ
何ニモナラヌヂヤナイカト云フ意見モアリ
マス、私ニ言ハセルト、賣ツタモノヲ買フ
カラ人ハ安心シテ持ツテ居ル、之ヲ持ツタ
ラ最後ドウニモナラヌ、持ツタラ百圓ノモ
ノガ七十圓ニナルト云フ場合ニ於テハ、
是ガ八十圓ニ賣レル場合ガアツタラ之ヲ賣
ツテ置カウト云フノハ、マア人情デス、百
圓ノモノガ百圓デ賣レルトスレバ、却テ安
心ヲスルカラ本當ニ困ル時マデハ持ツテ居
リマス、ソレデ私ハ適正ナ價格ノ買上制度
ト云フコトヲ、郵便局デモヤツテ貰ツテ居
リマシタガ、ドウモアレダケデハ足ラヌノ
デ、今度ハ簡易ナ買上制度ト云フモノヲ持
ヘル、是ハ私ハ逆ニ歩留リガ多イト思ヒマ
ス、其ノ方ガ結局安心ダ、株式ニシマシテ
モ、餘リ暴落スレバ必ず買フト云フ斷乎タ
ル決心ヲ致シマスト、暴落シマセヌ、一
億シカ買ハヌ、二億シカ買ハヌト云フト、
八千万圓九千万圓買ツタ時ニハ、モウ是レ
以上買フ力ガナイト云フト、ドン／＼下リ
マス、私ハ百億デモ買ハウト言ツテ居リマ
スカラ、却テ一億モ買フ必要ハナイ、サ

何處へ行ヶバ賣レルカト云フコトガ分ル
ウニスレバ、マア／＼本當ニ金ガ要ルマデ
ハ賣ラズニ居リマス、ソレカラ又サウ云フ
層ハ眞面目デアリマスト、五圓、十五圓ト
云フ債券ガ溜ル、是ガ溜ツテ來ルト貯蓄心
ガ起リマス、私ハ今度サウ云フ小サイ債券
ヲ百圓ナラ百圓ノ公債ニ換ヘルコトヲ簡易
ニ出來ルヤウニシヨウト思フ、サウスルト
ソコデ以テ漸次小額債券ト云フモノガ餘計
出ナクテモ濟ムヤウナ方向ニ向フ、結局今
申上ゲタヤウナ一番終點ノ何十億ト云フ所
マデ者ヘナケレバナラヌ、ソレデ御話ノ如
ク證券ニ無駄ガアリ、手數ニ無駄ガアリ、
混雜ガアルト云フ場面モアリマスガ、ソレ
ヲ今捨テテ行ク譯ニ行カヌ状態ニアルノデ
スカラ、大體今ノヤウナ行キ方ヲシテ居リ
マス、大キナモノハ登錄公債ニスル、新シ
ク公債ト云フモノヲ考ヘル層ニハ、唯イ
キナリ、登錄デハ感ジガ出マセヌカラ、ド
ウシテモソレハ初メハ債券ヲ買フ、ソレ
ヲ漸次全公債發行額ノ中ノ大部分ヲ登錄
公債ニシマシテ、紙ノ消費ノ無駄ノナイ
ヤウニスル、斯ウ云フ行キ方ヲシタイ、政
府ノ公債ト云フモノハ一ツノ債務證書デ
アリマス、證書ト達フノハ非常ニ流通性ガ
樂ニナル、是ダケノ差異ニナリマス、流通
性ガ樂ニナルト云フコトハ、ソレデハ貯蓄
ガ確定シナイカト云ヘバ、私ニ言ハセルナ
ラバ、サウシテ置イタ方ガ却テ安心シテ貯
蓄ニ入ツテ來ル、斯ウ云フ考ヘデアリマス、統
今ノ惡性「インフレ」ノ話デアリマスガ、統
制經濟ガ完全ニ行ヶバ惡性「インフレ」ハア
リマセヌ、然ラバ今統制經濟ヲヤツテ居ル
カラ惡性「インフレ」ハ起ラヌカト云フト、

是ハサウテハナイノテ、今ノ新制經濟ト云
フモノハマダ完全デハアリマセヌ、謂ハバ
戰局ノ大體ヲ抑ヘテ居リマスガ、部分的ニ
ハ敵ニ攻撃サレタリ、後ロヘ廻ラレタリト
云フ状態デ、現ニ物價ヲ公定シテモ闇取引
ガアルト云フ譯デ、完全ニ行ツテ居ナイノ
デアリマスカラ、私共ハ凡ユル點ニ統制經
濟ノ補強ヲ考ヘテ行カナケレバナラヌ、斯
順位ハ松田君デゴザイマスノデ、成ルベク
ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○矢野委員長 長内君ニ質問フ許シマスガ、
簡潔ニ御願ヒ致シマス

○長内委員 政府ノ赤字公債ニ關聯シテ一
應御伺ヒシタイト思ヒマス、政府ハ軍需工
場外カ、又鑛山從業員、斯ウ云フ方面ニ配
給酒ヲ特別安價ニ配給スルト云フコトヲ聞
キマシタガ、ソレハ何級酒ナルモノヲ配給
シ得ルノデアルカ、又安價ト言ウテモ一升
ノ價格ガ幾ラデアルカ、第一ソレヲ承ツテ
置キタイノデアリマス、又其ノ安價ノ酒ヲ
配給スルトシテ、サウ云フ方面ニノミ限定シ
タル理由ハ何處カラ生レテ來タノデアリマ
スカ、一應御説明ヲ承リタイノデアリマス
○賀屋國務大臣 並等酒デ、今度ノ稅法改
正後ノ小賣價格ハ三圓五十錢、三圓三十錢
ト云フ酒デアリマス、是ハ現在幾ラデアリ
マスカ、一寸今分リマセヌガ、ソレヲ稅ヲ
上げナイ、詰リ現在ノ價格カラ上ラナイ所
デ配給ヲ致シタイ、斯ウ思ツテ居リマス、
煙草ニ付キマシテモ同様ナコトヲ致シタイ
ト思ツテ居リマス、之ヲ致シマシタ趣旨ハ、
今ノ戰力増強ニ非常ニ緊切ナ事業ニ從事シ
テ居リマス勞務者方面ニ出シタイ、是ハ其
ノ方面ニ於キマシテ或ル程度ノ酒ノ要リマ
スコトハ能率増進上已ムヲ得ヌ狀態デアリ

ス
〔委員長退席、大橋委員長代理着席〕
其ノ負擔ヲ成ベク掛ケル程度ヲ薄クシタイ、
只今デハ生活費ガ膨脹スルト云フコトハ賃
金ノ値上ノ原因ニモナリマス、賃金ガ値上
ニナレバ、色々ナ價格モ上ルト云フ譯ニア
ルカラ、賃金水準ヲ成ベク動カス原因ヲ避
ケタイ、ソレニハ萬全デハアリマセヌガ、
或ル數量ヲ限ツテ出シマスコトガ效果モア
リマスシ、又氣持ノ上カラモソレガ現ハレ
マス、斯ウ云フヤウナ觀點カラ其ノ措置ヲ
致シマシタ譯デアリマス

コトハ淘ニ時宜ニ適シタコトデアルケレド
モ、私ヲ以テ考ヘヲ持ツテ居ルノデアリマス、
サウシテ農民ハ米價ノ不均衡ヲ忍ンデ、國
力増進ノ爲ニ朝カラ晩マデ農事ニ勵シムモ
ノデアルガ、此ノ農民ノ辛勞ヲ御考ヘニナ
リマシテ、休息慰勞ヲサセ、翌日ノ勞働
ノ爲ニ安眠ヲ許シ、生産力昂揚ノ源泉デア
ル自家用清酒否濁酒ノ許可ガナケレバ、勞
働能率ノ向上トカ離農防止、自作農維持
ト云フコトハ出來ナイモノト考ヘルノデ
アリマス、是ハ政府ハ如何ナル御考ヘニア
リマスカ知レマセヌガ、十八年度ノ政府ノ
需給ノ方面ハ差引供給不足トナルモノガ六
百七十六万六千石トナルト云フコトヲ聽イ
テ居リマス、斯ウ云フ悲シムベキ數字ヲ現
ハスト云フコトハ將來ドウ云フモノニアリ
マセウカ、順次是ハ此ノ數字ガ消エテ、段
段増産ニナツテ行クモノデアルカ、現在ノ
離農者ハ段々増加ノ傾向ヲ辿ツテ居ルヤウ
ナコトニアリマス

〔大橋委員長代理退席、委員長着席〕

農學博士、農林小作官ノ田邊勝正氏ノ調査
ニ依レバ、我ガ國ノ農家戸數ハ約五百五十
戸アル、事變勃發以後ニ於テハ農家戸數
ノ減少ハ約十二万戸出來タ、事變前ノ同期
スペキ問題デアリマス、此ノ時代ニ於テ、
我ガ國人口ノ四割ヲ占メル農民ハ此ノ大東
亞戰爭完遂ノ爲ニ、勞力ノ不足トカ金肥ト
カ、農器具トカ、其ノ他生産資材ノ入手難

山ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案
デ非常ニ困ツテ居ル、斯ウ云フ惡條件ノ下
ニ於テ黙々トシテ國難打開ニ精勵シツツア
ルケレドモ、然ラバト云ウテ人ハ二六時中齒
ヲ喰ヒシバツテ緊張ノミノ生活ヲシテ、勤勞
シテモ、増産スルモノデハナイト私ハ思フノ
デアリマス、國家總力ヲ擧ゲテ戰フベキ大
東亞建設ノ基底ヲ爲ス農民ニ勤勞ノ效果ヲ
擧ゲル所ノ休息ヲ與フル、息付ク暇ヲ與フル
構想ノ下ニ、明朗性ヲ與ヘナケレバナラヌト
深ク考ヘテ居ルノデアリマス、然ルニ政府ニ
於テハ食糧確保増產上農民生活ノ實相アド
ウ云フ風ニ見テ居ルノデアリマスカ、米價ノ
不適正ニ依ツテ他物價トノ均衡ガ得ナイ、
然ルニ僅カニ一石ニ對シテ五圓ノ助成金ヲ
下附セラレテ居リマスケレドモ、是ハ又強
制貯蓄ニ振向ケラレテ居ルヤウナ狀態デアリ
ル、更ニ農村ニへ娛樂機關即チ映畫トカラ芝
居トカ寄席、音樂、サウ云フモノハナイノ
デアツテ、然ラバト云ツテ一方清酒ノ配給
ヘ今日不圓滑デアルカラ、先ヅ以テ休息慰
安ノ途ヘナイト云ツテ宜イト思ヒマス、先
ジ晨ニ曉天ノ星ヲ戴イテ出テ、夜へ冷タイ
月影ヲ踏ンデ我ガ家ニ歸ル農民ト云フモノ
ヘ、其ノ生命トモ謂フベキ疲勞ヲ慰スル酒
其ノ一つノ酒ガアル爲ニ黙々トシテ勵イテ
居ル、其ノ酒ガ我ガ家ニ歸ツテナイト云フ
コトヲ見タ時ニ、ドウ云フ氣持ニナリマス
カ、私ハ同情ノ念已ムコトガ出來ナイノデ
アリマス、又東北、北海道ノ寒冷地帶ニ於
テハ、中ニモ其ノ感ヲ深ウスルノデアツ
テ……

ニヤツテ戴キタイ、若シナンデシタラ、マ
ダ此ノ委員會へズツト續キマスカラ、後日
ニ質問ヲサレテモ結構デアリマス

ニヤツテ戴キタイ、若シナンデシタラ、マ
ダ此ノ委員會へズツト續キマスカラ、後日
ニ質問ヲサレテモ結構デアリマス
○長内委員 餘り内部ニ亘ツテオ話スルト、
委員長ヨリ長クナルト云フ注意ガアリマシ
タカラ、極ク簡略ニ致シマス、斯ウ云フ東北、
北海道ノヤウナ寒冷地帶ニ於テハ、酒ガナ
ケレバ勞力ノ充實ガナイト云フヤウナ狀態
デアルノデアリマス、然ラバ此ノオ酒ノ配
給ガ圓滑デアレバ萬事解決スルカ、是へ解
決スルト云フコトハ、又非常ニ誤ツタ見方
デアツテ、決シテサウデハナイ、「一升二圓、
三圓スル、今度ハ三圓以上ニナリマスガ、
サウ云フ高價ナ酒ノ爲ニ、破産者ガ續出ス
ルト云フコトハ、私ガ申スマデモナイト思
ヒマス、昔ハ隨分破産者ガアツタ、中ニモ
貧農者ガサウデアリマス、其ノ結果却ツテ
雜農者ガ多クナル、是ハ食糧確保上洵ニ由
由シイ問題デアリマス、ソコデ現在ノ狀態
ヲ見マスト、農村ニ於キマシテハ濁酒ヲ密
造スル者ガ漸次多クナツテ居ルヤウナ譯デ、
時々之ヲ處罰シマスガ、更ニ密造者ガ減
少ヲ來サナイ、益々增加ラシテ居ルト云フ現
状デアル、其ノ原因ハ何處ニアルト云フコ
トハ、賢明ナ大藏大臣ハ御承知ノコトト思
ハレマスガ、若シモ之ニ峻厳ナル取締ヲ以
テ臨ンダ時ニ於キマシテハ、人心ガ極度ニ
不安ニナツテ來ル、勢ヒ思想惡化ハ免レナ
イ、サウシテ雜農者ガ又續出スルト云フコ
トニ相成ルト思フノデアリマス、濁酒ハ明
治三十一年ニ自家用製造ヲ廢止セラレマシ
タケレドモ、其ノ以前ニ於テハ、一箇年一
石以内ノ製造ニ對シテ、自家用トシテ儲
酒造稅八十錢ヲ取ツタト思ツテ居リマシタ
ガ、又明治二十九年ノ十月施行ノ酒造稅法

威出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外九件委員會議錄 第五回 昭和十八年二月六日
レ 増、國、シテモ、増産スルモノデハナイト私ハ思フノ
ルケレドモ、然ラバト云ウテ人ハ二六時中歎
ヲ喰ヒシバツテ緊張ノミノ生活ヲシテ、勤勞
東亞建設ノ基底ヲ爲ス農民ニ勤勞ノ效果ヲ
舉ゲル所ノ休息ヲ與フル、息付ク暇ヲ與フル
構想ノ下ニ、明朗性ヲ與ヘナケレバナラスト
深ク考ヘテ居ルノデアリマス、然ルニ政府ニ
於テハ食糧確保増産上農民生活ノ實相ヲド
ウ云フ風ニ見テ居ルノデアリマスカ、米價ノ
不適正ニ依ツテ他物價トノ均衡ガ得ナイ、
然ルニ僅カニ一石ニ對シテ五圓ノ助成金ヲ
下附セラレテ居リマスケレドモ、是ハ又強
制貯蓄ニ振向ケラレテ居ルヤウナ狀態デア
ル、更ニ農村ニベ娛樂機關即チ映畫トカ芝
居トカ寄席、音樂、サウ云フモノハナイノ
デアツテ、然ラバト云ツテ一方清酒ノ配給
ヘ今日不圓滑デアルカラ、先ヅ以テ休息慰
安ノ途ハナイト云ツテ宜イト思ヒマス、先
ジ晨ニ曉天ノ星ヲ戴イテ出テ、夜ヘ冷タイ
月影ヲ踏ンデ我ガ家ニ歸ル農民ト云フモノ
ヘ、其ノ生命ト謂フベキ疲勞ヲ慰スル酒、
其ノ一つノ酒ガアル爲ニ默々トシテ勵イテ
居ル、其ノ酒ガ我家ニ歸ツテナイト云フ
コトヲ見タ時ニ、ドウ云フ氣持ニナリマス
カ、私ハ同情ノ念已ムコトガ出來ナイノデ
アリマス、又東北、北海道ノ寒冷地帶ニ於
テハ、中ニモ其ノ感ヲ深ウスルノデアツ
テ……

○矢野委員長 長内君ニ申上ゲマス、御發
言中デアリマスケレドモ、時間ガ切迫シテ
參ツテ居リマシテ、本委員會ハ午前中ノミ
ト云フコトニナツテ居リマス、成ベク簡潔

ニ非常ニ困ツテ居ル、斯ウ云フ惡條件ノ下
ニ於テ黙々トシテ國難打開ニ精勵シツツア
ルケレドモ、然ラバト云ウテ人ハ二六時中歎
ヲ喰ヒシバツテ緊張ノミノ生活ヲシテ、勤勞
シテモ、増産スルモノデハナイト私ハ思フノ
デアリマス、國家總力ヲ舉ゲテ戰フベキ大
東亞建設ノ基底ヲ爲ス農民ニ勤勞ノ效果ヲ
舉ゲル所ノ休息ヲ與フル、息付ク暇ヲ與フル
構想ノ下ニ、明朗性ヲ與ヘナケレバナラスト
深ク考ヘテ居ルノデアリマス、然ルニ政府ニ
於テハ食糧確保増産上農民生活ノ實相ヲド
ウ云フ風ニ見テ居ルノデアリマスカ、米價ノ
不適正ニ依ツテ他物價トノ均衡ガ得ナイ、
然ルニ僅カニ一石ニ對シテ五圓ノ助成金ヲ
下附セラレテ居リマスケレドモ、是ハ又強
制貯蓄ニ振向ケラレテ居ルヤウナ狀態デア
ル、更ニ農村ニベ娛樂機關即チ映畫トカ芝
居トカ寄席、音樂、サウ云フモノハナイノ
デアツテ、然ラバト云ツテ一方清酒ノ配給
ヘ今日不圓滑デアルカラ、先ヅ以テ休息慰
安ノ途ハナイト云ツテ宜イト思ヒマス、先
ジ晨ニ曉天ノ星ヲ戴イテ出テ、夜ヘ冷タイ
月影ヲ踏ンデ我ガ家ニ歸ル農民ト云フモノ
ヘ、其ノ生命ト謂フベキ疲勞ヲ慰スル酒、
其ノ一つノ酒ガアル爲ニ默々トシテ勵イテ
居ル、其ノ酒ガ我家ニ歸ツテナイト云フ
コトヲ見タ時ニ、ドウ云フ氣持ニナリマス
カ、私ハ同情ノ念已ムコトガ出來ナイノデ
アリマス、又東北、北海道ノ寒冷地帶ニ於
テハ、中ニモ其ノ感ヲ深ウスルノデアツ
テ……

ニヤツテ戴キタイ、若シナンデシタ、マ
ダ此ノ委員會ヘズソト續キマスカラ、後日
タカラ、極ク簡略ニ致シマス、斯ウ云フ東北、
北海道ノヤウナ寒冷地帶ニ於テハ、酒ガナ
ケレバ勞力ノ充實ガナイト云フヤウナ狀態
デアルノデアリマス、然ラバ此ノオ酒ノ配
給ガ圓滑デアレバ萬事解決スルカ、是ハ解
決スルト云フコトハ、又非常ニ誤ツタ見方
デアツテ、決シテサウデハナイ、一升二圓、
三圓スル、今度ハ三圓以上ニナリマスガ、
サウ云フ高價ナ酒ノ爲ニ、破產者ガ續出ス
ルト云フコトハ、私ガ申スマデモナイト思
ヒマス、昔ハ隨分破產者ガアツタ、中ニモ
貧農者ガサウデアリマス、其ノ結果却ツテ
雜農者ガ多クナル、是ハ食糧確保上晦ニ由
由シイ問題デアリマス、ソコデ現在ノ狀態
ヲ見マスト、農村ニ於キマシテハ濁酒ヲ密
造スル者ガ漸次多クナツテ居ルヤウナ譯ア
少ヲ來サナイ、益々增加フシテ居ルト云フ現
狀デアル、其ノ原因ハ何處ニアルト云フコ
トハ、賢明ナ大藏大臣ハ御承知ノコトト思
ハレマスガ、若シモ之ニ峻嚴ナル取締ヲ以
テ臨ンダ時ニ於キマシテハ、人心ガ極度ニ
不安ニナツテ來ル、勢ヒ思想惡化ハ免レナ
イ、サウシテ雜農者ガ又續出スルト云フコ
トニ相成ルト思フノデアリマス、濁酒ハ明
治三十一年ニ自家用製造ヲ廢止セラレマシ
タケレドモ、其ノ以前ニ於テハ、一箇年一
石以内ノ製造ニ對シテ、自家用トシテ儲カ
酒造稅八十錢ヲ取ツタト思ツテ居リマシタ
ガ、又明治二十九年ノ十月施行ノ酒造稅法

○矢野委員長

ル爲公債發行ニ關スル法律案外九件委員會議錄 第五回 昭和十八年二月六日
テ居ル、斯ウ云フ惡條件ノ下シテ國難打開ニ精勵シツツア然ラバト云ウテ人ハ二六時中齒テ緊張ノミノ生活ヲシテ、勤勞スルモノデハナイト私ハ思フノ國家總力ヲ擧ゲテ戰フベキ大革命ヲ爲ス農民ニ勤勞ノ效果ヲ付思ラ與フル、息付ク暇ヲ與フル明朗性ヲ與ヘナケレバナラヌトアルノデアリマス、然ルニ政府ニ誰保增產上農民生活ノ實相ヲドテ居ルノデアリマスカ、米價ノ元テ居ルノデアリマスガ、米價ノ居リマスケレドモ、是ハ又強高ケラレテ居ルヤウナ狀態デアルニヘ娛樂機關即チ映畫トカ芝居リマスケレドモ、是ハ又強高ケラレテ居ルヤウナ狀態デアルカラ、先ヅ以テ休息慰音楽、サウ云フモノハナイノホラバト云ツテ一方清酒ノ配給ト云ツテ宜イト思ヒマス、先星ヲ戴イテ出テ、夜へ冷タインガアル爲ニ黙々トシテ働イテガ我ガ家ニ歸ル農民ト云フモノトモ謂フベキ疲勞ヲ慰スル酒、ナリマスノ念已ムコトガ出來ナイノデ東北、北海道ノ寒冷地帶ニ於其ノ感ラ深ウスルノデアツシテ居リマス、成ベク簡潔長内君ニ申上ゲマス、御發スケレドモ、時間ガ切迫シテシテ、本委員會ハ午前中ノミナツテ居リマス、成ベク簡潔

ニヤツテ戴キタイ、若シナンデシタ、マダ此ノ委員會ヘズツト續キマスカラ、後日タカラ、極ク簡略ニ致シマス、斯ウ云フ東北、北海道ノヤウナ寒冷地帶ニ於テハ、酒ガナケレバ勞力ノ充實ガナイト云フヤウナ狀態デアルノデアリマス、然ラバ此ノオ酒ノ配給ガ圓滑デアレバ萬事解決スルカ、是へ解決スルト云フコトハ、又非常ニ誤ツタ見方デアツテ、決シテサウデハナイ、「一升二圓、三圓スル、今度ハ三圓以上ニナリマスガ、サウ云フ高價ナ酒ノ爲ニ、破産者ガ續出スルト云フコトハ、私ガ申スマデモナイト思ヒマス、昔ハ隨分破産者ガアツタ、中ニモ貧農者ガサウデアリマス、其ノ結果却ツテ雜農者ガ多クナル、是ハ食糧確保上洵ニ由シイ問題デアリマス、ソコデ現在ノ狀態ヲ見マスト、農村ニ於キマシテハ濁酒ヲ密造スル者ガ漸次多クナツテ居ルヤウナ譯デ、時々之ヲ處罰シマスガ、更ニ密造者ガ減少フ來サナイ、益増加ラシテ居ルト云フ現状デアル、其ノ原因ハ何處ニアルト云フコトハ、賢明ナ大藏大臣ハ御承知ノコトト思ハレマスガ、若シモ之ニ峻厳ナル取締ヲ以テ臨ンダ時ニ於キマシテハ、人心ガ極度ニ不安ニナツテ來ル、勢ヒ思想惡化ハ免レナシ、サウシテ雜農者ガ又續出スルト云フコトニ相成ルト思フノデアリマス、濁酒ハ明治三十一年ニ自家用製造ヲ廢止セラレマシガ、又明治二十九年ノ十月施行ノ酒造稅法石以内ノ製造ニ對シテ、自家用トシテ儲力酒造稅八十錢ヲ取ツタト思ツテ居リマシタ

○矢野委員長　長内君ニ申上ガマス、御發

ニヤツテ戴キタイ、若シナンデシタラ、マダ此ノ委員會へズット續キマスカラ、後日ニ質問ヲサレテモ結構デアリマス
○長内委員 餘リ内部ニ互ツテオ話スルト、委員長ヨリ長クナルト云フ注意ガアリマシタカラ、極ク簡略ニ致シマス、斯ウ云フ東北、北海道ノヤウナ寒冷地帶ニ於テハ、酒ガナケレバ勞力ノ充實ガナイト云フヤウナ狀態デアルノデアリマス、然ラバ此ノオ酒ノ配給ガ圓滑デアレバ萬事解決スルカ、是ヘ解決スルト云フコトハ、又非常ニ誤ツタ見方デアツテ、決シテサウデハナイ、一升二圓、三圓スル、今度ハ三圓以上ニナリマスガ、サウ云フ高價ナ酒ノ爲ニ、破産者ガ續出スルト云フコトハ、私ガ申スマデモナイト思ヒマス、昔ハ隨分破産者ガアツタ、中ニモ貧農者ガサウデアリマス、其ノ結果却ツテ雜農者ガ多クナル、是ハ食糧確保上洵ニ由由シイ問題デアリマス、ソコデ現在ノ狀態ヲ見マスト、農村ニ於キマシテハ濁酒ヲ密造スル者ガ漸次多クナツテ居ルヤウナ譯デ、時々之ヲ處罰シマスガ、更ニ密造者ガ減少ヲ來サナイ益、增加ラシテ居ルト云フ現狀デアル、其ノ原因ハ何處ニアルト云フコトハ、賢明ナ大藏大臣ハ御承知ノコトト思ハレマスガ、若シモ之ニ峻嚴ナル取締ヲ以テ臨ンダ時ニ於キマシテハ、人心ガ極度ニ不安ニナツテ來ル、勢ヒ思想惡化ハ免レナイ、サウシテ雜農者ガ又續出スルト云フコトニ相成ルト思フノデアリマス、濁酒ハ明治三十一年ニ自家用製造ヲ廢止セラレマシガ、又明治二十九年ノ十月施行ノ酒造稅法石以内ノ製造ニ對シテ、自家用トシテ儲力酒造稅八十錢ヲ取ツタト思ツテ居リマシタ

ウナ現状ニ立至ツテ居ル場合ニ於キマシテ、若シ之ヲ公許シナイデ將來ドウナルカ、公許スレバ益、志氣旺盛トナル、昔ノ文獻ナドニ見エテ居ル所ノ文句ハ、我ガ國デハ志氣ヲ旺盛ニスル一種ノ藥劑トシテ、其ノ目的ノ爲ニ使用シテ來タモノデアル、適度ノ飲酒ハ精神ノ——意思ノ抑制力ヲ減ズル、其ノ結果トシテ輕度ノ興奮ヲ伴ツテ、生理的ニモ良結果ヲ得ル、斯ウ云フヤウナコトヲ書イテ居リマスガ、戰爭ニ臨ム前線ノ將兵モ意氣ガ盛ンデナケレバナラヌ、此ノ意氣ヲ盛ンニシ、サウシテ一日ノ疲勞ヲ醫シ、安眠シテ翌日ノ活動力ヲ得ルト云フノハ、衛生上ノ方面カラモ、體力ノ方面カラモ其ノ點ニ付テ考ヘテ貰ハナケレバナラヌ、農民ハ工場方面ト違ツテ、安イ酒ガ配給ニナラヌカラ、自分デ造ル、造ルノモ宜イガ、食ベルモノヲ酒ノ方ニ使フカラ、不足ニナルノデハナイカト云フ異論モアルヤウデアリマスガ、是ハ政府ヘノ供出米十俵ニ對シテ、一俵ノ屑米ガ出來ル譯ニアリマス、其ノ屑米ヲ以テヤルト、何等差障リハナイノデアリマス、是ハ農民ガ殆ド皆認識シテ居ル所デアツテ、下酒以下ノ濁酒ニアリマスカラ、オ腹ガ一杯ニナツテ飯ヲ食ハナイト云フノガ、一般ノ批評デアリマシテ、農民自身ガサウ言ツテ居ル、サウナルト自家食米ニハ影響ガナイト言ツテ宜シト考ヘテ居ルノデアリマス、若シ此ノ問題ヲ御取上げニナラナイトシタナラバ、思想惡化、離農防止ヲ如何ニシテヤルカ、離農防止ト增産問題ハ、私ニ言ハシムルナラバ、凡ユル方面ノ施設ヲ考ヘマシテモ、此ノ偉大

ナル農民ノ精神ノ慰安ト云フコトヲ考ヘテ、之ニ増シタルモノハナイ、斯ウ考ヘラレルノデアツテ、先づ政府ハ農民ニ一掬ノ御同情ヲ寄セテ戴キタイ、サウシテ農民魂検討シテ貴ヒタイ、サウナツテ來ルト、若是ガ出來ルト、農民ガ資材不足難ヲ克服シ、ソレヲ超越シテ增産ニ邁進スルト云フコトハ、火ヲ睹ルヨリ明カナ問題デアリマスノデ、私ハ敢ヘテ之ヲ要望スル次第デアリマスガ、政府ニ於キマシテハ農民ノ斯カル實際ノ苦衷ヲ御考ヘニナラマシテ、サウシテ十分御検討スルト云フ意思ガアリヤ否ヤヲ承リタインデアリマス、又衛生方面ニ於テモ、或ハ不適當ナ酒ガ出ルノデヤナイカト云フコトモ言ハレテ居リマスガ、是ハ適當ニ検査ヲスレバ宜イ、ソレカラ更ニ密造スル者ガナイカ、ソレモ検査シテ差支ヘナイ、或ル場合ニ於テハ警察官ニ取締はシテモ宜イヤウナ譯デ、別段は苦シイ問題デハナイト思フノデアリマス、斯ウナツテ來ルト、初メテ此ノ赤字公債約十四億幾ラト云フ厖大ナ額モ、農民ハ更ニ苦ニシナリマス、是ハ色々御話モアリマシタガ、本年酒ガ非常ニ少クナルト云フノモ、米ノ需給計畫、米ノミナラズ麥、甘諸其ノ他ノ主食品ノ需給計畫全體ヲ見マシテ、其ノ上カラニ農民ノ娛樂、又農民ノ明日ヘノ活動ノ源泉力トモナル酒ヲ止メテ、一方デ公債ヲイデ消化スルコトガ出來ル、サウデナイト徒モ安イ酒ヲ配給スル重要產業ノ部面ノ中ニ入多クナツテ來ル、其ノ結果國家興亡ノ岐レル問題ニナツテ來ルノデアリマス、農業方面モ安イ酒ヲ配給スル重要產業ノ部面ノ中ニ入レテ居ルト云フ御話デアリマスガ、從來一升二圓以上ノ酒デアルカラ、トテモ其ノ量ヲ假ニ多クシタ所デ、之ニ依ツテ第一ニ貧農ガ一番先ニ倒レル、小作人ノ破產者ガドシ／＼出來ルコトハ間違ヒナイ、斯ウ云フ高イモノナラバ配給酒デ却テ迷惑スルカモ知レナイ、其ノ意味ニ於テ私ガ話シタノデシテ、農民ノ造ル濁酒ト云フモノハ、ソレニ依ツテ食糧ニ影響ガナイ、其ノ粕ノ儘飲メバ宜イノデスカラ、オ腹ガ一パイニナル、是ハ農民ニ御聞キニナルト分ルコトデアツテ、決シテ食糧ニハ影響ガナイ、影響ガアルトシテモ保有米ヲ賣ツテヤルノデハナク、屑米ヲ賣ツテヤルノデス、屑米ヘ先刻申シタ通り、供出米十俵ニ對シテ一俵出来ルノデアリマス、屑米デアルカラ何等差支ヘナイ、保有米デヤツテモ食糧ニ影響ガナイ、斯ウ云フ譯デアリマスカラ、ドウカニシテモ極ク安價ナ酒ヲ所謂生活ノ糧トス

ルヤウニ、モウ少し多く配給スル爲ニ、斯ウ云フ自由製造ノ許可ヲ與ヘテ貴ヒタイ、斯ウ云フ御願ヒデアリマスガ、政府ノ方針ヲ一應承ツテ置キマス
○賀屋國務大臣 農民ノ戰時下ニ於ケル食糧確保其ノ他ノ努力ハ、洵ニ吾々モ多トシ考ヘテ居ル所デアリマシテ、初メニ御質問ニナリマシタ酒ノ特別ノ價格デノ配給ハ、重要產業ト云フ中ニハ農業ヲ別ニ致シテ居ル譯デハアリマセヌ、含メテアリマス、唯申上げテ置キマスノハ、數量ノ配給ト價格ノ特別配給トハ、一致スル譯ニ參リマセヌ、ナイカト云フコトモ言ハレテ居リマスガ、是ハ適當ニ検査ヲスレバ宜イ、ソレカラ更ニ密造スル者ガナイカ、ソレモ検査シテ差支ヘナイ、或ル場合ニ於テハ警察官ニ取締はシテモ宜イヤウナ譯デ、別段は苦シイ問題デハナイト思フノデアリマス、斯ウナツテ來ルト、初メテ此ノ赤字公債約十四億幾ラト云フ厖大ナ額モ、農民ハ更ニ苦ニシナリマス、是ハ色々御話モアリマシタガ、本年酒ガ非常ニ少クナルト云フノモ、米ノ需給計畫、米ノミナラズ麥、甘諸其ノ他ノ主食品ノ需給計畫全體ヲ見マシテ、其ノ上カラニ農民ノ娛樂、又農民ノ明日ヘノ活動ノ源泉力トモナル酒ヲ止メテ、一方デ公債ヲイデ消化スルコトガ出來ル、サウデナイト徒モ安イ酒ヲ配給スル重要產業ノ部面ノ中ニ入多クナツテ來ル、其ノ結果國家興亡ノ岐レル問題ニナツテ來ルノデアリマス、農業方面モ安イ酒ヲ配給スル重要產業ノ部面ノ中ニ入レテ居ルト云フ御話デアリマスガ、從來一升二圓以上ノ酒デアルカラ、トテモ其ノ量ヲ假ニ多クシタ所デ、之ニ依ツテ第一ニ貧農ガ一番先ニ倒レル、小作人ノ破產者ガドシ／＼出來ルコトハ間違ヒナイ、斯ウ云フ高イモノナラバ配給酒デ却テ迷惑スルカモ知レナイ、其ノ意味ニ於テ私ガ話シタノデシテ、農民ノ造ル濁酒ト云フモノハ、ソレニ依ツテ食糧ニ影響ガナイ、其ノ粕ノ儘飲メバ宜イノデスカラ、オ腹ガ一パイニナル、是ハ農民ニ御聞キニナルト分ルコトデアツテ、決シテ食糧ニハ影響ガナイ、影響ガアルトシテモ保有米ヲ賣ツテヤルノデハナク、屑米ヲ賣ツテヤルノデス、屑米ヘ先刻申シタ通り、供出米十俵ニ對シテ一俵出来ルノデアリマス、屑米デアルカラ何等差支ヘナイ、保有米デヤツテモ食糧ニ影響ガナイ、斯ウ云フ譯デアリマスカラ、ドウカニシテモ極ク安價ナ酒ヲ所謂生活ノ糧トス

及ビ普通ノ方法デ、現在以上ニ植エマスコトハ結局今ノ主食品ノ需給ノ上カラ認メニクイコトニ相成リマスルシ、又租稅ノ負擔ノ上カラ申シマシテモ、一方其ノ點デ租稅負擔ヲ緩和シマスレバ、逆ニ他ノ方面ニ尙ホ増稅シナケレバナラヌト云フコトニモ相成リマシテ、非常ニ困難デアリマス、一面御趣旨ハ御尤モデアリマスガ、ドウモ此ノ問題ハ考ヘニクイ問題デアルノデアリマスルコトガ出來ナイ、之ニ依ツテ益、離農者ガ成リマシテアルト言ハレマシタガ、先刻來私ガ縷々申上げマシタ通り、是デハ離農防止ヲスルコトガ出來ナイ、之ニ依ツテ益、離農者ガ御話シタ所デ、之ニ依ツテ第一ニ貧農ガ一一番先ニ倒レル、小作人ノ破產者ガドシ／＼出來ルコトハ間違ヒナイ、斯ウ云フ高イモノナラバ配給酒デ却テ迷惑スルカモ知レナイ、其ノ意味ニ於テ私ガ話シタノデシテ、農民ノ造ル濁酒ト云フモノハ、ソレニ依ツテ食糧ニ影響ガナイ、其ノ粕ノ儘飲メバ宜イノデスカラ、オ腹ガ一パイニナル、是ハ農民ニ御聞キニナルト分ルコトデアツテ、決シテ食糧ニハ影響ガナイ、影響ガアルトシテモ保有米ヲ賣ツテヤルノデハナク、屑米ヲ賣ツテヤルノデス、屑米ヘ先刻申シタ通り、供出米十俵ニ對シテ一俵出来ルノデアリマス、屑米デアルカラ何等差支ヘナイ、保有米デヤツテモ食糧ニ影響ガナイ、斯ウ云フ譯デアリマスカラ、ドウカニシテモ極ク安價ナ酒ヲ所謂生活ノ糧トス

爲ニ、又戰力擴充ノ爲ニ、モウ少シ深ク御考ヘアランコトヲ御願ヒスル次第アリマス

○賀屋國務大臣 是ハ甚ダ農民ノ御苦痛ノ多イ時ニ、恐縮ナ御願ヒデアリマスガ、屑米ガ出マシタラ自分ノ食糧ニ充テラレルカ、或ハ家畜ノ飼料ニ充テラレルトカシテ、供出米ヲ殖ヤシテ戴キタイ、現在デモ困ル狀態デアリマスカラ、屑米ダカラ宜シト云フコトデナク、モウ少し私ハ深刻ニ御考ヘヲ御願ヒ致シタイト思ヒマス、色々御尤モト存ジマスルガ、併シ現在デハ高イ酒デ生計ガ御困リノ程酒ノ配給ハ出來マセヌ、ソコマデ多ク配給出來レバ結構デアリマス、農村ノ政策ノ確立ニ付キマシテハ、或ハ自作農創設デモ、其ノ他皇國農村ノ確立ニ農林省ノ方デモ色々骨ヲ折ツテ居ラレマス、洵ニ農民ノ御苦痛モ察シマスガ、此ノ際デアリマスカラ、新聞デモ御覽ニナリマスルヤウニ、「ドイツ」モ「イタリア」モ、愈々決戰體制、全部ノ禁酒ダト云フヤウナ時代ニ入ツテ居ル、マダ日本ハ有難イコトニ餘裕ガアルノデアリマス、色々御希望御尤モト思ヒマスルガ、中々此ノ問題ハ難カシイ所ガアルノデアリマシテ、其ノ點モ十分ニ御諒承願ヒタイト思ヒマス

○矢野委員長 松田君

○松田(正)委員 時間ヲ大分過シマシタノデスガ、私ガ大臣ヲ要求シタノデハナイノデアリマシテ、外ノ方ガ大臣デナケレバイカスト云フノデ、ソレデ大臣ニ來テ戴クコトニナツタノデスガ、色々質問ヲ承ツテ居テ、或ハ大臣デナケレバイカヌ質問應答カモ知レマセヌケレドモ、大分時間ヲ過シテシマヒマシテ、大臣ガ一時カラ御差支ガア